



## 記者発表資料

2026年(令和8年)

7月6日(月)

16:00 発表

プレスリリース

2026年(令和8年)7月6日

国立研究開発法人

宇宙航空研究開発機構

公立大学法人 会津大学

独立行政法人 国立高等専門学校機構

大島商船高等専門学校

学校法人 京都産業大学

公立大学法人

公立鳥取環境大学

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

国立天文台

Georgia Institute of Technology

学校法人 千葉工業大学

国立大学法人 東京大学

国立大学法人東海国立大学機構

名古屋大学

国立大学法人 北海道大学

### 小惑星探査機「はやぶさ2」が取得した小惑星「トリフネ」の画像 ～本学もサイエンスチームに参画～

宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、小惑星探査機「はやぶさ2」の拡張ミッションにおける最初の小惑星探査として、小惑星「トリフネ」のフライバイに成功し、7月5日18時35分に地上において、「はやぶさ2」の状態が正常であることを確認しました。

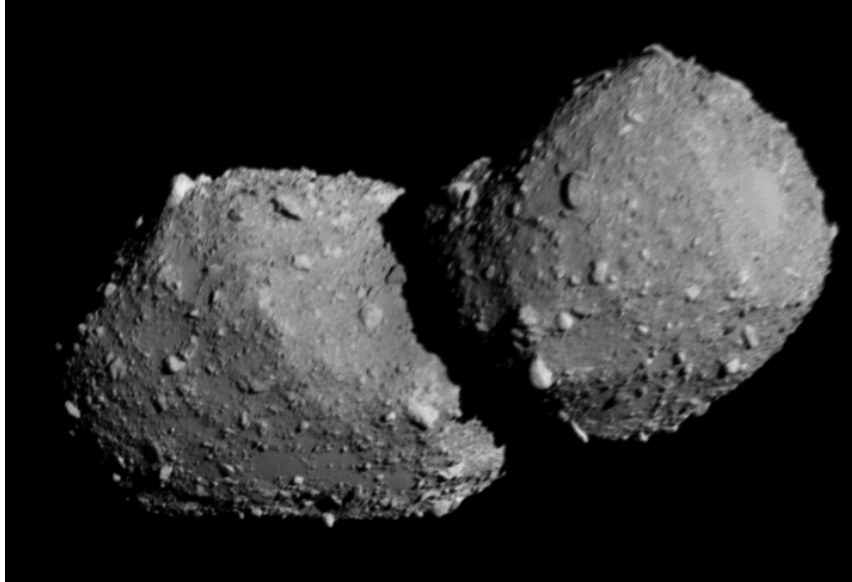
また、小惑星「トリフネ」の画像、サイエンスデータの取得にも成功しましたので、以下のとおり、お知らせいたします。

名古屋大学大学院環境学研究科 渡邊 誠一郎 教授は「はやぶさ2」のメインミッションをプロジェクトサイエンティストとして統括。小惑星リュウグウ試料の地球帰還を果たし、その後の拡張ミッションにおいても、サイエンスチームの後見役を務めています。

今後、探査機は地球スイングバイを経て、高速自転小惑星 1998KY26 へ向かう計画ですが、本学は引き続き、このミッションをサイエンス面から支えていきます。

## 記

### ■望遠の光学航法カメラ（ONC-T）によって撮影された小惑星「トリフネ」

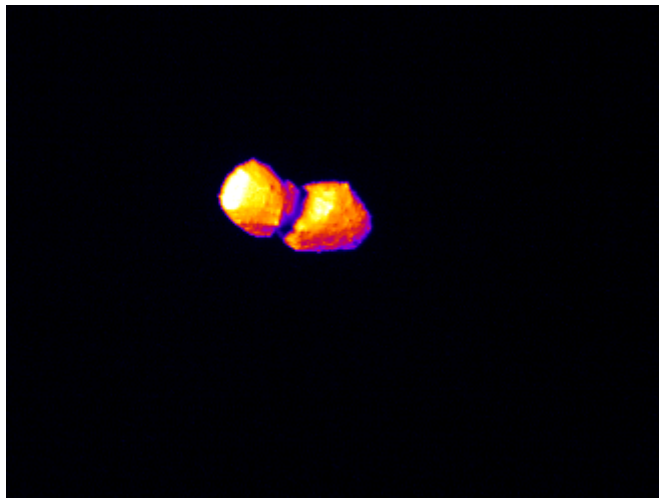


(画像のクレジット: JAXA、東京大学、千葉工業大学、東京科学大学、産業技術総合研究所、パリ天文台、カナリア天体物理研究所)

### 望遠の光学航法カメラ（ONC-T）による撮影

・撮影日時:2026年7月5日18時29分59秒(日本時間)(速報値)

### ■中間赤外カメラ（TIR）によって撮影された小惑星「トリフネ」



(画像のクレジット:JAXA、前橋工科大学、千葉工業大学、会津大学、北海道教育大学、産業技術総合研究所)

## 中間赤外カメラ(TIR)による撮影

- ・撮影日時:2026年7月5日18時29分58秒(日本時間)(速報値)
- ・トリフネまでの距離:約10km

### [フライバイ探査]

小惑星探査機「はやぶさ2」は、2014年12月にH-IIA ロケット26号機によって打ち上げられ、小惑星「リュウグウ」を探査した後、2020年12月6日に地球へ「リュウグウ」のサンプルを届けました。その後、ミッションを延長し「拡張ミッション」として探査機の運用を続けてきましたが、拡張ミッションにおける最初の探査対象となる小惑星「トリフネ」に、2026年7月5日、18時30分(日本時間/誤差±1秒)に、フライバイに成功しました。(時刻は速報値)

科学機器による観測は、まず ONC-T による観測が6月半ばから開始され、6月20日には「トリフネ」が撮影されました。その後、ONC-T による観測は継続的に行われましたが、その目的は探査機の光学電波複合航法に使うためでした。そして、最接近時刻の1時間ほど前から、NIRS3、TIR、LIDAR による観測も行いました。観測は「トリフネ」に最接近する直前まで行われ、「トリフネ」通過後には行われていません。現時点では、サイエンス機器で取得されたデータの一部のみが、通信によって地上に伝送されました。今後の運用で、残りのデータを地上へ伝送することになります。

### 参考:「はやぶさ2」に搭載されている科学機器

略称	名称	目的	仕様	外観
ONC-T	光学航法カメラ (望遠)	天体の写真の撮影 航法や科学のデータ取得	・視野角 $6.35^{\circ} \times 6.35^{\circ}$ ・ピクセル数 $1024 \times 1024$	
TIR	中間赤外カメラ	小惑星表面の温度の計測 熱慣性、表面の粗さ	・視野角 $16^{\circ} \times 12^{\circ}$ ・観測波長 $8 \sim 12 \mu\text{m}$ ・画素数 $328 \times 248$	
NIRS3	近赤外分光計	構成物質の調査 水や水酸基(-OH)の存在	・視野角 $0.1^{\circ}$ ・観測波長 $1.8 \sim 3.2 \mu\text{m}$ ・波長分解能 20nm	
LIDAR	レーザ高度計	小惑星までの距離の測定	・波長 $1.064 \mu\text{m}$ のパルス YAG レーザ ・測距距離 30m~25km	

## 関連リンク

- [小惑星探査機「はやぶさ2」\(宇宙科学研究所\)](#)
- [はやぶさ2拡張ミッション\(プロジェクトサイト\)](#)
- [プラネタリーディフェンス\(地球防衛\)](#)